



2023年6月27日

各位

会社名 日立建機株式会社
代表者名 執行役社長兼 COO 先崎 正文
(コード: 6305 東証プライム市場)
問い合わせ先 広報・IR部長 井戸 治子
(TEL 03-5826-8152)

支配株主等(その他の関係会社)に関する事項について

当社の支配株主等(その他の関係会社)に関する事項は、以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

1. 親会社、支配株主(親会社を除く。)、その他の関係会社又はその他の関係会社の親会社の商号等

(2023年3月31日現在)

名称	属性	議決権所有割合 (%)			発行する株券が上場されている 金融商品取引所等
		直接 所有分	合算 対象分	計	
HCJI ホールディングス 株式会社	その他の 関係会社	26.0	—	26.0	
シトラスインベストメント 合同会社	その他の 関係会社	—	26.0	26.0	
伊藤忠商事株式会社	その他の 関係会社	—	26.0	26.0	(株)東京証券取引所 プライム市場
株式会社日立製作所	その他の 関係会社	25.4	—	25.4	(株)東京証券取引所 プライム市場 (株)名古屋証券取引所 プレミア市場

2. 親会社等のうち、上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の商号又は名称及びその理由

- (1) 当社に与える影響が最も大きいと認められる会社
株式会社日立製作所
- (2) その理由
ブランド使用及び研究開発等の分野における協力関係があり、当社の事業活動に影響を与える影響が最も大きいため。

3. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

- (1) 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的関係
 - ① HCJI ホールディングス株式会社及び株式会社日立製作所は当社の主要株主であり、当社は両社がそれぞれ有する企業集団の持分法適用関連会社です。また、シトラスインベストメント合同会社及びその親会社である伊藤忠商事株式会社は、HCJI ホールディングス株式会社に共同出資しています。
 - ② 当社と株式会社日立製作所との間には、日立ブランドに関する使用許諾関係及び研究開発等の分野における協力関係があります。また、日立製作所のグループ企業との間には、製品の販売等の取引関係があります。
 - ③ 当社と HCJI ホールディングス株式会社との間では、資本提携契約を締結しています。
 - ④ 当社と伊藤忠株式会社及び伊藤忠商事グループとの間には、当社製品の販売及び物流ネットワーク等に関する協業関係があります。

⑤ 当社とその他の関係会社と人的関係は以下のとおりです。

(役員等の兼任状況)

(2023年6月27日現在)

役職	氏名	その他の関係会社での役職	就任理由
社外取締役	馬山 英実	HCJI ホールディングス株式会社 代表取締役社長	同氏のファンド運営会社の経営者としての豊富な経験、金融・財務やM&A分野に関する知識、高い見識を活かし、当社の経営全般に助言いただくことで、当社の経営体制の更なる強化ができると判断しました。
社外取締役	羽山 誉敏	株式会社日立製作所 社会ビジネスユニット C00	同氏の日立グループの情報・通信システム分野における業務経験及び経営者としての豊富な経験、高い見識を活かし、当社の経営全般に助言いただくことで、当社の経営体制の更なる強化ができると判断しました。

(2) 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本関係の面から受ける経営・事業活動への影響等

当社は、伊藤忠商事株式会社と物流ネットワーク等を協業することにより、北米市場における事業展開をより確かなものにするなど、グローバル市場の中で確固たるポジションを築くことをめざします。

また、当社は、株式会社日立製作所及び日立グループ各社が有する研究開発力、ブランド力、その他の経営資源を有効に活用することで、当社及び当社グループの企業価値の一層の向上を図ります。

(3) 親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方及びそのための施策

2023年6月27日現在において、当社の取締役10名のうち1名は、HCJI ホールディングス株式会社の代表取締役社長を兼任しており、他の1名は、株式会社日立製作所の社会ビジネスユニットC00を兼任しています。両氏は取締役会における意見の表明を通じて、当社の経営方針の決定等について影響を及ぼし得る状況にあります。しかしながら、両氏あわせても、当社の取締役会の過半数を占めるに至っておらず、さらに、(株)東京証券取引所に対し、独立役員として届け出ている社外取締役が5名就任していることから、当社独自の経営判断を行うことができる状況にあると考えています。

(4) 親会社等からの一定の独立性の確保の状況

当社は、伊藤忠商事株式会社及び株式会社日立製作所との関係において取引の独立性を保つことを基本として独自に事業活動を行っています。また、当社の事業活動も伊藤忠商事株式会社及び株式会社日立製作所との取引に大きく依存することはないことから、当社は、親会社等からの一定の独立性が確保されていると認識しています。

4. 支配株主等との取引に関する事項

2023年3月期(2022年4月1日から2023年3月31日まで)における伊藤忠商事株式会社及び株式会社日立製作所との取引の状況は以下のとおりです。

属性	会社名	資本金 又は 出資金 (百万円)	事業の内容	関連当事 者との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
その他の 関係会社	伊藤忠商事(株)	253,448	総合商社	当社製品の販売	製品の販売等	27,526	売掛金	29,021
その他の 関係会社	(株)日立製作所	462,818	電気機械器具他各種 製品の製造・販売及 びサービス	ブランド使用料の支払 役員の兼任	ブランド使用料の支払	2,606	未払金	8,250

(注) 取引条件ないし取引条件の決定方針等

価格等の取引条件は、一般に公正妥当な市場価格に基づき、合理的に決定しています。

以上